

第 8 回

財 政 状 況 報 告

自 . 平 成 2 1 年 4 月 1 日

至 . 平 成 2 1 年 9 月 3 0 日

た つ の 市

ま え が き

この財政状況説明書は、市の財政状況を市民の皆様にお伝えすることにより、市財政の実態を、御理解をいただくとともに、今後の財政運営に一層の御協力をお願いするものです。

今回の財政状況の内容は、平成 20 年度一般会計及び特別会計の決算見込みの状況と平成 21 年度上半期の予算執行状況、市民負担の状況等について説明いたします。

平成 20 年度決算について

1 一般会計の決算（見込み）

平成 20 年度は、たつの市として合併 4 年目を迎え、「自然と歴史と先端科学技術が調和し一人ひとりが輝くまち」の実現に向けて、限られた財源の有効活用をするために事業の精選を行い、各種の施策を推進してまいりました。

当該年度における歳入面については、地方税収入において国の三位一体の改革により所得税から市民税への税源移譲が行われた結果増収となっていますが、歳出面においては、扶助費、公債費等の義務的経費や負担金、繰出金などの増嵩が見込まれるなど、変わらず厳しい状況にあるため、本市の財政全般においては依然として予断を許さない状況が続いています。

そのため、引き続き行財政改革を推進し、限られた財源の重点的な配分と経費支出の効率化に徹し、節度ある行財政運営を進めます。

以上、このような厳しい現況を認識し、常に行財政改革を推進し、簡素にして効率的な行政の実現を図るよう努力を重ねた結果、一般会計においては、歳入総額 32,318,082 千円、歳出総額 31,565,277 千円で差引残額 752,805 千円（翌年度へ繰り越すべき財源 428,138 千円を含む）となりました。

これらの目的別区分による内訳及び決算見込みのうち、主要な事業は、別表のとおりであります。

(1) 平成 20 年度一般会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円、％)

款	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 市 税	10,763,844	12,554,637	11,154,002	103.6	88.8
2 地 方 譲 与 税	366,900	352,264	352,264	96.0	100.0
3 利 子 割 交 付 金	50,000	49,713	49,713	99.4	100.0
4 配 当 割 交 付 金	32,000	26,239	26,239	82.0	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	15,000	9,073	9,073	60.5	100.0
6 地 方 消 費 税 交 付 金	770,000	724,603	724,603	94.1	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	26,000	25,643	25,643	98.6	100.0
8 自 動 車 取 得 税 交 付 金	190,000	223,674	223,674	117.7	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	161,009	131,687	131,687	81.8	100.0
10 地 方 交 付 税	8,800,000	8,889,792	8,889,792	101.0	100.0
11 交通安全対策特別交付金	19,000	17,886	17,886	94.1	100.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	550,559	547,391	542,039	98.5	99.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	456,713	469,288	460,281	100.8	98.1
14 国 庫 支 出 金	4,244,562	3,167,137	3,167,137	74.6	100.0
15 県 支 出 金	1,607,403	1,554,804	1,554,805	96.7	100.0
16 財 産 収 入	125,532	120,376	120,376	95.9	100.0
17 寄 附 金	9,173	7,901	7,901	86.1	100.0
18 繰 入 金	974,458	22,881	22,881	2.3	100.0
19 繰 越 金	260,148	260,148	260,148	100.0	100.0
20 諸 収 入	1,977,094	1,880,748	1,575,229	79.7	83.8
21 市 債	3,870,000	3,002,709	3,002,709	77.6	100.0
合 計	35,269,395	34,038,594	32,318,082	91.6	94.9

(歳 出)

(単位 : 千円 . %)

款	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 議 会 費	292,071	287,719	98.5	0.9	
2 総 務 費	4,782,437	4,182,440	87.5	13.3	予備費充用 1,386
3 民 生 費	7,459,254	7,256,676	97.3	23.0	予備費充用 180
4 衛 生 費	2,868,025	2,803,839	97.8	8.9	予備費充用 1,377
5 労 働 費	191,206	191,205	100.0	0.6	
6 農 林 水 産 業 費	1,030,603	1,001,399	97.2	3.2	予備費充用 281
7 商 工 費	1,339,628	612,202	45.7	1.9	予備費充用 822
8 土 木 費	7,091,035	5,784,783	81.6	18.3	
9 消 防 費	1,834,013	1,675,815	91.4	5.3	予備費充用 753
10 教 育 費	3,014,887	2,886,299	95.7	9.1	予備費充用 3,481
12 公 債 費	4,026,005	4,022,862	99.9	12.7	
13 諸 支 出 金	1,318,511	860,038	65.2	2.7	
14 予 備 費	21,720	0	0.0	0.0	
合 計	35,269,395	31,565,277	89.5	100.0	

歳入歳出差引額 752,805 千円

翌年度へ繰越すべき財源 324,667 千円

実質収支額 428,138 千円

(2) 平成 20 年度の主な事業

姫新線高速ディーゼル化事業	193,082 千円
固定資産評価資料作成事業	56,070 千円
地域介護・福祉空間整備事業	31,500 千円
ゴミ焼却施設解体緑化公園整備事業	148,352 千円
村づくり交付金事業（揖保川地区）	38,185 千円
中山間地域総合整備事業（新宮地区）	102,007 千円
港整備交付金事業	20,749 千円
市道舗装事業	67,342 千円
道路新設改良事業（龍野揖保川御津線）	64,808 千円
道路新設改良事業（広山高駄線）	141,021 千円
道路新設改良事業（片島土師線）	122,570 千円
道路新設改良事業（仮称龍野揖保川御津線）	251,483 千円
市単独道路新設改良事業	410,936 千円
浸水防止緊急対策事業	159,526 千円
まちづくり交付金事業（本龍野駅周辺整備）	318,609 千円
本龍野駅周辺整備事業	235,361 千円
まちづくり交付金事業（新宮地区）	232,961 千円
消防庁舎耐震補強事業	108,576 千円
防災行政無線整備事業	250,429 千円
西栗栖小学校屋内運動場改修事業	86,707 千円
室津小学校屋内運動場大規模改造事業	130,475 千円
新宮宮内遺跡整備事業	33,800 千円

2 特別会計の決算（見込み）

特別会計は、特定の事業を行う場合や特定の歳入をもって特定の歳出に充てる等、一般歳入歳出と区別して経理する必要がある場合に、条例でこれを設置するものですが、本市におけるこれらの会計の平成 20 年度の決算見込みは別表のとおりです。

以下、それぞれの会計について、決算（見込み）の概要を説明いたします。

(1) 国民健康保険事業特別会計

国民健康保険事業特別会計においては、歳入総額 7,932,356 千円（この内には一般会計からの繰入金 428,306 千円を含む）歳出総額 7,873,815 千円、差引残額 58,541 千円で、これの款別明細は別表のとおりであります。

国民健康保険の加入者は、21,437 人（11,435 世帯）で、平成 19 年度末に比べ、7,184 人の減となっております。

また、保険税は、1 人当たり 88,764 円（1 世帯当たり 166,404 円）で、保険給付は、1 人当たり 250,052 円（1 世帯当たり 468,768 円）となっております。

(2) その他の特別会計

学校給食センター事業特別会計においては、歳入総額 245,514 千円（この内には一般会計からの繰入金 117,294 千円を含む）歳出総額 244,719 千円、差引額 795 千円。土地取得造成事業特別会計においては、歳入総額 343,312 千円、歳出総額 343,312 千円、差引残額 0 千円。揖龍広域センター事業特別会計は、歳入総額 7,139 千円（この内には一般会計からの繰入金 3,754 千円を含む）歳出総額 5,845 千円、差引残額 1,294 千円。揖龍公平委員会事業特別会計においては、歳入総額 1,031 千円（この内には一般会計からの繰入金 504 千円を含む）歳出総額 767 千円、差引残額 264

千円。老人保健事業特別会計においては、歳入総額 767,588 千円（この内には一般会計からの繰入金 50,860 千円を含む）歳出総額 770,775 千円、差引額 3,187 千円。後期高齢者医療事業特別会計においては、歳入総額 744,084 千円（この内には一般会計からの繰入金 152,800 千円を含む）歳出総額 729,356 千円、差引額 14,728 千円。介護保険事業特別会計においては、歳入総額 4,484,038 千円（この内には一般会計からの繰入金 653,281 千円を含む）歳出総額 4,434,053 千円、差引額 49,985 千円。下水道事業特別会計においては、歳入総額 5,058,201 千円（この内には一般会計からの繰入金 1,967,269 千円を含む）歳出総額 5,051,171 千円、差引残額 7,030 千円（翌年度へ繰り越すべき財源 7,030 千円を含む）。農業集落排水事業特別会計においては、歳入総額 533,962 千円（この内には一般会計からの繰入金 291,300 千円を含む）歳出総額 533,962 千円、差引残額 0 千円。前処理場事業特別会計においては、歳入総額 1,992,393 千円（この内には一般会計からの繰入金 756,098 千円を含む）歳出総額 1,992,393 千円、差引残額 0 千円。と畜場事業特別会計においては、歳入総額 48,634 千円、歳出総額 48,634 千円、差引残額 0 千円となっております。以下、それぞれの款別明細は、別表のとおりであります。

3 平成 20 年度特別会計決算額の状況

(歳 入)

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
学校給食センター事業	254,186	246,402	245,514	96.6	99.6
土地取得造成事業	343,521	343,312	343,312	99.9	100.0
揖龍広域センター事業	6,400	7,139	7,139	111.5	100.0
揖龍公平委員会事業	942	1,031	1,031	109.4	100.0
国民健康保険事業	8,101,283	8,776,208	7,932,356	97.9	90.4
老人保健医療事業	790,438	767,588	767,588	97.1	100.0
後期高齢者医療事業	758,675	747,981	744,084	98.1	99.5
介護保険事業	4,562,281	4,517,121	4,484,038	98.3	99.3
下水道事業	5,723,095	5,195,720	5,058,201	88.4	97.4
農業集落排水事業	539,348	539,271	533,962	99.0	99.0
前処理場事業	2,158,037	2,039,788	1,992,393	92.3	97.7
と畜場事業	56,500	48,954	48,634	86.1	99.3
合 計	23,294,706	23,230,515	22,158,252	95.1	95.4

(歳 出)

(単位：千円、%)

区 分	予算現額	決算見込額	予 算 比	備 考
学校給食センター事業	254,186	244,719	96.3	
土地取得造成事業	343,521	343,312	99.9	
揖龍広域センター事業	6,400	5,845	91.3	
揖龍公平委員会事業	942	767	81.4	
国民健康保険事業	8,101,283	7,873,815	97.2	
老人保健医療事業	790,438	770,775	97.5	
後期高齢者医療事業	758,675	729,356	96.1	
介護保険事業	4,562,281	4,434,053	97.2	
下水道事業	5,723,095	5,051,171	88.3	
農業集落排水事業	539,348	533,962	99.0	
前処理場事業	2,158,037	1,992,393	92.3	
と畜場事業	56,500	48,634	86.1	
合 計	23,294,706	22,028,802	94.6	

4 平成 20 年度各特別会計別決算額の状況

(1) 学校給食センター事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分 担 金 及 び 負 担 金	125,761	120,650	120,482	95.8	99.9
2 繰 入 金	120,329	117,294	117,294	97.5	100.0
3 繰 越 金	397	398	398	100.3	100.0
4 諸 収 入	7,699	8,060	7,340	-	91.1
合 計	254,186	246,402	245,514	96.6	99.6

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	128,027	124,605	97.3	50.9	
2 給 食 費	126,159	120,114	95.2	49.1	
合 計	254,186	244,719	96.3	100.0	

歳入歳出差引額 795 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 795 千円

(2) 土地取得造成事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 財 産 収 入	211,361	211,153	211,153	99.9	100.0
2 繰 入 金	132,160	132,159	132,159	100.0	100.0
合 計	343,521	343,312	343,312	99.9	100.0

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	343,521	343,312	99.9	100.0	
合 計	343,521	343,312	99.9	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(3) 揖龍広域センター事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分 担 金 及 び 負 担 金	1,661	1,661	1,661	100.0	100.0
2 繰 入 金	3,754	3,754	3,754	100.0	100.0
3 繰 越 金	985	1,724	1,724	175.0	100.0
合 計	6,400	7,139	7,139	111.5	100.0

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	6,390	5,845	91.5	100.0	
2 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	6,400	5,845	91.3	100.0	

歳入歳出差引額 1,294 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 1,294 千円

(4) 揖龍公平委員会事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分 担 金 及 び 負 担 金	188	188	188	100.0	100.0
2 繰 入 金	504	504	504	100.0	100.0
3 繰 越 金	250	339	339	135.6	100.0
合 計	942	1,031	1,031	109.4	100.0

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	942	767	81.4	100.0	
合 計	942	767	81.4	100.0	

歳入歳出差引額 264 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 264 千円

(5) 国民健康保険事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 国 民 健 康 保 険 税	1,959,077	2,746,692	1,902,840	97.1	69.3
2 使用料及び手数料	160	215	215	134.4	100.0
3 国 庫 支 出 金	1,880,447	1,847,300	1,847,300	98.2	100.0
4 療養給付費交付金	709,504	675,706	675,706	95.2	100.0
5 前期高齢者交付金	1,481,725	1,481,726	1,481,726	100.0	100.0
6 県 支 出 金	356,115	369,268	369,268	103.7	100.0
7 共 同 事 業 交 付 金	864,365	864,366	864,366	100.0	100.0
8 財 産 収 入	3,000	1,988	1,988	66.3	100.0
9 繰 入 金	776,141	723,306	723,306	93.2	100.0
10 繰 越 金	60,334	60,334	60,334	100.0	100.0
11 諸 収 入	10,415	5,307	5,307	51.0	100.0
合 計	8,101,283	8,776,208	7,932,356	97.9	90.4

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	127,010	110,851	87.3	1.4	
2 保 険 給 付 費	5,532,815	5,360,366	96.9	68.1	
3 後期高齢者支援金等	838,600	838,379	100.0	10.6	
4 前期高齢者納付金等	2,050	1,129	55.1	0.0	
5 老人保健拠出金	226,476	216,588	95.6	2.9	
6 介護納付金	385,250	384,179	99.7	5.0	
7 共 同 事 業 拠 出 金	872,299	872,298	100.0	11.1	
8 保 健 事 業 費	41,989	37,307	88.8	0.5	
9 基 金 積 立 金	3,000	1,988	66.3	0.0	
10 諸 支 出 金	51,794	50,730	97.9	0.6	
11 予 備 費	20,000	0	0.0	0.0	
合 計	8,101,283	7,873,815	97.2	100.0	

歳入歳出差引額 58,541 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 58,541 千円

(6) 老人保健医療事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 支 払 基 金 交 付 金	367,184	364,068	364,068	99.2	100.0
2 国 庫 支 出 金	293,028	268,872	268,872	91.8	100.0
3 県 支 出 金	66,191	64,160	64,160	96.9	100.0
4 繰 入 金	54,030	50,861	50,861	94.1	100.0
5 繰 越 金	1	0	0	0.0	-
6 諸 収 入	10,004	19,627	19,627	196.2	100.0
合 計	790,438	767,588	767,588	97.1	100.0

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 医 療 諸 費	694,837	675,184	97.2	87.6	
2 諸 支 出 金	137	137	100.0	0.0	
3 前年度繰上充用金	95,454	95,454	100.0	12.4	
4 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	790,438	770,775	97.5	100.0	

歳入歳出差引額	3,187 千円
翌年度へ繰越すべき財源	0 千円
実質収支額	3,187 千円

(7) 後期高齢者医療事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 保 険 料	602,994	594,717	590,820	98.0	99.3
2 使用料及び手数料	11	24	24	218.2	100.0
3 繰 入 金	155,236	152,800	152,800	98.4	100.0
5 諸 収 入	434	440	440	101.4	-
合 計	758,675	747,981	744,084	98.1	99.5

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	42,589	40,193	94.4	5.2	
2 後期高齢者医療広域連合納付金	716,066	689,163	96.2	89.4	
3 諸 支 出 金	10	0	0.0	0.0	
4 予 備 費	10	0	0.0	0.0	
合 計	758,675	729,356	96.1	94.6	

歳入歳出差引額	14,728 千円
翌年度へ繰越すべき財源	0 千円
実質収支額	14,728 千円

(8) 介護保険事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 保 険 料	819,059	877,671	844,588	103.1	96.2
2 使用料及び手数料	4	104	104	2,600.0	100.0
3 国 庫 支 出 金	1,028,110	996,580	996,580	96.9	100.0
4 支 払 基 金 交 付 金	1,309,262	1,279,674	1,279,674	97.7	100.0
5 県 支 出 金	630,510	617,566	617,566	97.9	100.0
6 介護サービス事業収入	13,137	12,557	12,557	95.6	100.0
7 財 産 収 入	1,500	1,573	1,573	104.9	100.0
8 繰 入 金	682,762	653,281	653,281	95.7	100.0
9 繰 越 金	75,041	75,041	75,041	100.0	100.0
10 諸 収 入	2,896	3,074	3,074	106.1	100.0
合 計	4,562,281	4,517,121	4,484,038	98.3	99.3

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 総 務 費	140,278	133,206	95.0	3.0	
2 保 険 給 付 費	4,209,604	4,097,914	97.3	92.4	
3 地 域 支 援 事 業 費	70,450	66,815	94.8	1.5	予備費充用 113
4 介護サービス事業費	12,787	11,839	92.6	0.3	
5 財政安定化基金拠出金	3,968	3,967	100.0	0.1	
6 基 金 積 立 金	105,571	105,571	100.0	2.4	
7 公 債 費	934	933	99.9	0.0	
8 諸 支 出 金	13,809	13,808	100.0	0.3	予備費充用 70
9 予 備 費	4,880	0	0.0	0.0	
合 計	4,562,281	4,434,053	97.2	100.0	

歳入歳出差引額	49,985 千円
翌年度へ繰越すべき財源	0 千円
実質収支額	49,985 千円

(9) 下水道事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 分 担 金 及 び 負 担 金	59,000	178,939	82,824	140.4	46.3
2 使 用 料 及 び 手 数 料	891,245	929,869	888,465	99.7	95.5
3 国 庫 支 出 金	604,100	288,700	288,700	47.8	100.0
4 繰 入 金	2,014,614	1,967,269	1,967,269	97.6	100.0
5 繰 越 金	60	60	60	100.0	100.0
6 諸 収 入	1	260	260	26,000.0	100.0
7 市 債	2,154,075	1,830,623	1,830,623	85.0	100.0
合 計	5,723,095	5,195,720	5,058,201	88.4	97.4

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 下 水 道 費	2,176,032	1,517,012	69.7	30.0	
2 公 債 費	3,545,063	3,534,159	99.7	70.0	
3 予 備 費	2,000	0	0.0	0.0	
合 計	5,723,095	5,051,171	88.3	100.0	

歳入歳出差引額	7,030 千円
翌年度へ繰越すべき財源	7,030 千円
実質収支額	0 千円

(10) 農業集落排水事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	83,361	85,842	81,439	97.7	94.9
2 繰 入 金	296,189	291,300	291,300	98.3	100.0
3 諸 収 入	1,098	3,529	2,623	238.9	74.3
4 市 債	158,700	158,600	158,600	99.9	100.0
合 計	539,348	539,271	533,962	99.0	99.0

(歳 出)

(単位:千円 . %)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 農 業 集 落 排 水 費	120,707	116,277	96.3	21.8	予備費充用 19
2 公 債 費	418,160	417,685	99.9	78.2	
3 予 備 費	481	0	0.0	0.0	
合 計	539,348	533,962	99.0	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円

翌年度へ繰越すべき財源 0 千円

実質収支額 0 千円

(11) 前処理場事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	569,534	515,888	468,543	82.3	90.8
2 国庫支出金	131,000	131,000	131,000	100.0	100.0
3 県支出金	112,946	93,774	93,774	83.0	100.0
4 繰入金	787,846	756,098	756,098	96.0	100.0
5 繰越金	100	100	100	100.0	100.0
6 諸収入	3,186	3,251	3,201	100.5	98.5
7 市債	553,425	539,677	539,677	97.5	100.0
合 計	2,158,037	2,039,788	1,992,393	92.3	97.7

(歳 出)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 前処理場費	1,396,688	1,248,678	89.4	62.7	
2 公債費	759,349	743,715	97.9	37.3	
3 予備費	2,000	0	0.0	0.0	
合 計	2,158,037	1,992,393	92.3	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 0 千円

(12) と畜場事業特別会計

(歳 入)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	調 定 額	決算見込額	予算比	調定比
1 使用料及び手数料	56,453	48,587	48,587	86.1	100.0
2 諸収入	47	367	47	-	12.8
合 計	56,500	48,954	48,634	86.1	99.3

(歳 出)

(単位:千円、%)

区 分	予算現額	決算見込額	予算比	構成比	備 考
1 と畜場費	56,500	48,634	86.1	100.0	
合 計	56,500	48,634	86.1	100.0	

歳入歳出差引額 0 千円
 翌年度へ繰越すべき財源 0 千円
 実質収支額 0 千円

普通会計における各種指数について

下記に決算統計値として、全国的に公表される本市の指数を表わしています。

1 普通会計各種指数等の状況

(単位：千円)

区 分		平成 20 年 度	(指 数 等 の 説 明)
普 通 会 計	歳 入 決 算 額	32,585,304	一般会計と学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳入合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額。
	内、経常一般財源	19,619,390	毎年度連続して経常的に収入される財源のうち、その使途が特定されず自由に使用し得る収入。
	歳 出 決 算 額	31,830,146	一般会計と学校給食センター事業特別会計、土地取得造成事業特別会計、揖龍広域センター事業特別会計、揖龍公平委員会事業特別会計の歳出合計からそれぞれの会計間の繰入れ額等を差し引いた純計額。
標 準 財 政 規 模		19,595,606 (20,423,115)	地方公共団体の一般財源の標準規模を示したもので、通常水準の行政活動を行う上に必要な一般財源の総量と考えられる。 下段は臨時財政対策債を含んだ数値
財 政 力 指 数		0.625	地方交付税法の規定により算定した基準財政収入額を基準財政需要額で除して得た数値の過去 3 ヶ年間の平均数値で財政需要に対する自主的な適応力を判断する指数。
実 質 収 支 比 率		2.1%	実質収支額の標準財政規模に対する割合のことで、概ね 3 % ~ 5 % 程度が望ましいとされている。
経 常 収 支 比 率		89.8%	歳出総額のうち、経常的経費に充当された一般財源の経常一般財源総額に対する割合のことで、概ね 70 % ~ 80 % の範囲内に分布するのが望ましいとされている。
公 債 費 比 率		13.0%	公債費に充てられる一般財源の額の標準財政規模に占める割合のことで、財政の弾力性を示す指標のひとつである。
公 債 費 負 担 比 率		15.9%	公債費に充当された一般財源の、一般財源総額に占める割合で、20 % を超えないことが望ましいとされている。

2 普通会計決算の状況

(歳 入)

(単位：千円)

項 目	H19	H20	増減	増減比
市 税	10,907,143	11,154,002	246,859	2.3 %
地 方 交 付 税 外	10,101,353	10,432,688	331,335	3.3 %
交通安全対策特別交付金	19,766	17,886	1,880	9.5 %
分 担 金 及 び 負 担 金	750,499	858,329	107,830	14.4 %
使 用 料 及 び 手 数 料	628,509	620,974	7,535	1.2 %
国 庫 支 出 金	2,397,537	3,206,515	808,978	33.7 %
県 支 出 金	1,828,124	1,528,514	299,610	16.4 %
財 産 収 入	142,331	331,529	189,198	132.9 %
寄 附 金	4,054	7,901	3,847	94.9 %
繰 入 金	698,733	22,881	675,852	96.7 %
繰 越 金	345,817	262,609	83,208	24.1 %
諸 収 入	1,212,174	1,202,667	9,507	0.8 %
市 債	3,160,492	2,938,809	221,683	7.0 %
計	32,196,532	32,585,304	388,772	1.2 %

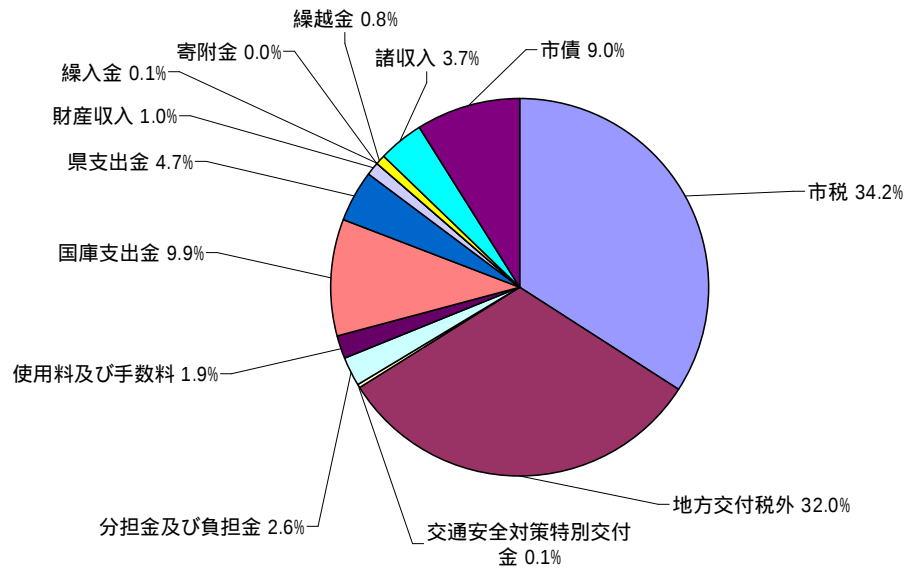
(歳 出)

(単位：千円)

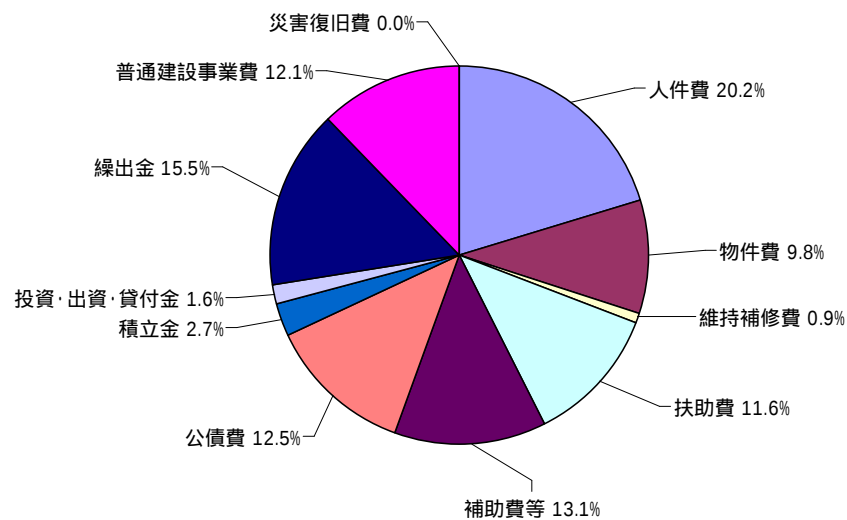
項 目	H19	H20	増減	増減比
人 件 費	6,683,744	6,419,790	263,954	3.9 %
物 件 費	3,553,964	3,129,068	424,896	12.0 %
維 持 補 修 費	297,744	289,281	8,463	2.8 %
扶 助 費	3,616,532	3,691,909	75,377	2.1 %
補 助 費 等	3,089,850	4,180,194	1,090,344	35.3 %
公 債 費	3,825,211	3,958,904	133,693	3.5 %
積 立 金	309,729	856,961	547,232	176.7 %
投 資 ・ 出 資 ・ 貸 付 金	872,448	500,540	371,908	42.6 %
繰 出 金	5,943,586	4,944,739	998,847	16.8 %
普 通 建 設 事 業 費	3,717,510	3,858,760	141,250	3.8 %
災 害 復 旧 費	23,605	0	23,605	100.0 %
計	31,933,923	31,830,146	103,777	0.3 %

3 平成 20 年度普通会計決算各数値の構成比

(1) 歳入



(2) 歳出



健全化判断比率の状況について

平成 19 年 6 月に「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」が制定され、地方公共団体の財政の健全化に関する指標の算定及び公表が義務付けられました。これにより、平成 20 年度決算により算定された指標は下記のとおりです。

区 分		平成 20 年度	(指 数 等 の 説 明)
健全化判断比率	実質赤字比率	-	普通会計を対象とした実質赤字の標準財政規模に対する比率。平成20年度たつの市決算の場合12.46%以上(財政規模により異なる)で早期健全化基準、20%以上で財政再生基準が適用となる。
	連結実質赤字比率	-	全会計を対象とした実質赤字(又は資金不足額)の標準財政規模に対する比率。平成20年度たつの市決算の場合17.46%以上(財政規模により異なる)で早期健全化基準、40%以上で財政再生基準が適用となる。 財政再生基準適用に係る経過措置 H21～22：40%以上、H23：35%以上、 H24以降：30%以上
	実質公債費比率	14.7%	普通会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。18%以上で地方債の発行に際し許可が必要となり、25%以上で早期健全化基準、35%以上で財政再生基準が適用となる。
	将来負担比率	157.6%	普通会計が将来負担すべき実質的な負債の標準財政規模に対する比率。350%以上で早期健全化基準が適用となる。
資金不足比率	下水道事業特別会計	-	公営企業ごとの資金不足額の事業規模に対する比率。20%以上で経営健全化基準(普通会計の早期健全化基準に相当)が適用となる。
	農業集落排水事業特別会計	-	
	前処理場事業特別会計	-	
	と畜場事業特別会計	-	
	病院事業会計	-	
	水道事業会計	-	
	国民宿舎事業会計	-	

平成 20 年度市税状況及び住民負担状況について

市民の皆さんに負担していただいております市税の状況及び 1 人当たり並びに 1 世帯当たりの負担状況は、別表のとおりであります。

下記の市税決算の状況は、平成 20 年度の予算額総額に対する平成 20 年度決算状況であります。収入率は予算に対し 103.5%、調定に対しては、97.9%となっております。

次に住民負担の状況であります。この表は、平成 16 年度は旧 1 市 3 町の決算合計額、平成 17 年度は旧 1 市 3 町及びたつの市の決算合計額、平成 18～20 年度はたつの市の決算額を各年度の出納閉鎖時点（5 月 31 日現在）における人口・世帯数（平成 16 年度は旧 1 市 3 町合算、平成 17 年度～平成 20 年度はたつの市）で算出したものです。

1 市税決算の状況

（単位：千円、％）

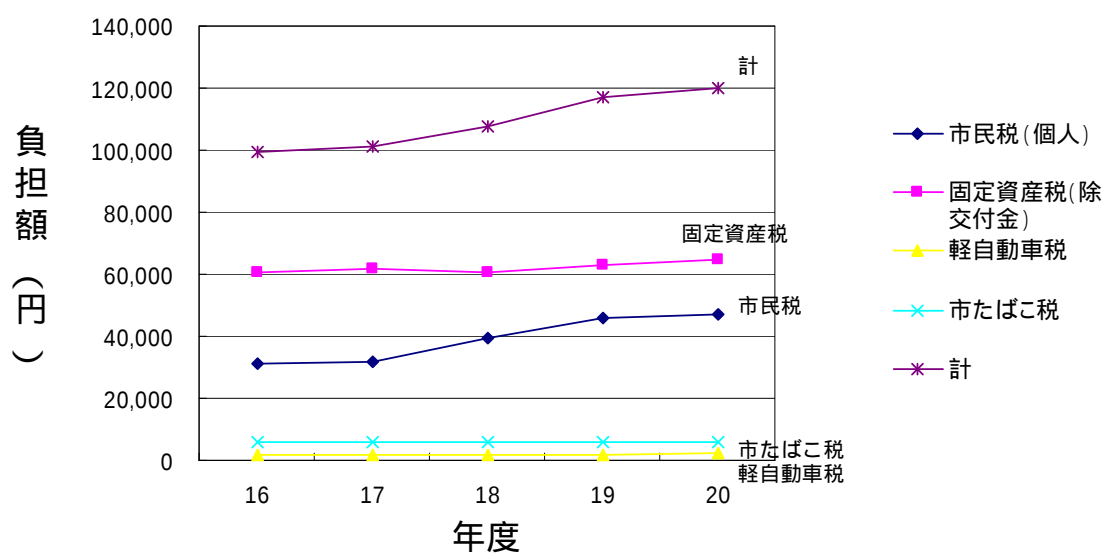
区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 比	調 定 比
市 民 税	4,532,369	4,874,619	4,784,975	105.6	98.2
（うち個人市民税）	3,724,528	3,869,395	3,785,978	101.6	97.8
（うち法人市民税）	807,841	1,005,224	998,997	123.7	99.4
固 定 資 産 税	5,063,040	5,286,056	5,150,462	101.7	97.4
軽 自 動 車 税	158,991	169,622	165,427	104.0	97.5
市 た ば こ 税	468,210	479,256	479,256	102.4	100.0
特 別 土 地 保 有 税	1	0	0	0.0	-
都 市 計 画 税	417,042	447,619	436,137	104.6	97.4
合 計	10,639,653	11,257,172	11,016,257	103.5	97.9

2 住民負担の状況

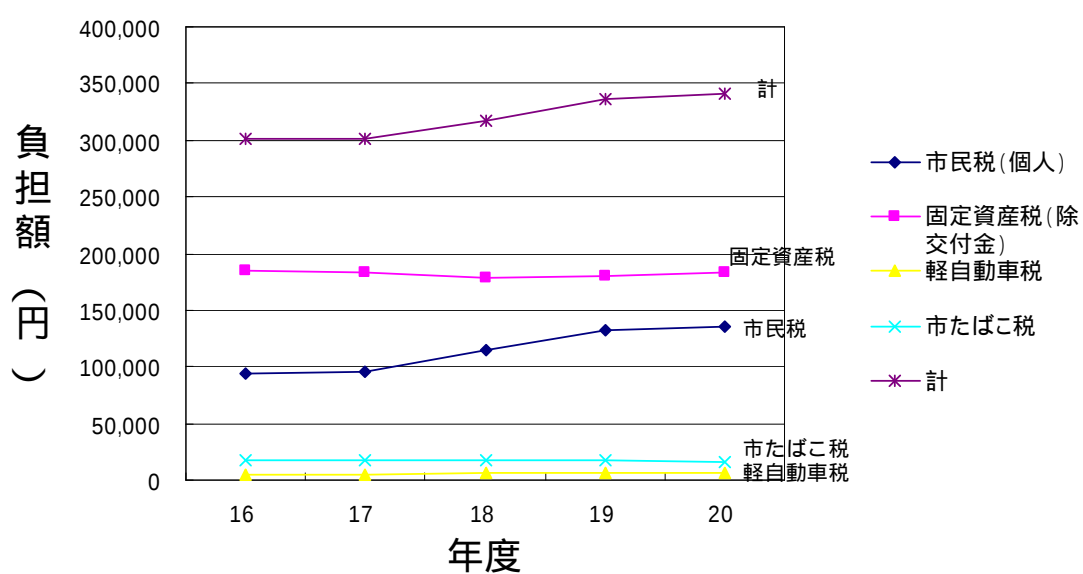
(1) 住民負担の状況表

区 分	決 算 年 度	調定額(千円)	負 担 額	
			一人当たり(円)	一世帯当たり(円)
市民税(個人)	20	3,869,395	47,310	134,709
	19	3,781,844	46,131	133,004
	18	3,223,716	39,228	115,239
	17	2,637,497	31,995	95,443
	16	2,573,241	31,044	94,316
固定資産税 (除交付金)	20	5,286,056	64,631	184,029
	19	5,140,696	62,706	180,793
	18	4,983,387	60,641	178,143
	17	5,072,385	61,532	183,555
	16	5,030,004	60,684	184,364
軽自動車税	20	169,622	2,073	5,905
	19	161,748	1,973	5,688
	18	156,958	1,909	5,610
	17	152,468	1,849	5,517
	16	147,544	1,780	5,407
市たばこ税	20	479,256	5,859	16,684
	19	491,430	5,994	17,283
	18	493,375	6,003	17,636
	17	473,544	5,744	17,136
	16	477,399	5,759	17,498
計	20	9,804,329	119,873	341,327
	19	9,575,718	116,804	336,768
	18	8,857,436	107,781	316,628
	17	8,335,894	101,120	301,651
	16	8,228,188	99,267	301,585

(2) 一人当たり負担額（円）



(3) 一世帯当たり負担額（円）



市債の状況について

市が行う各種の建設事業又は災害復旧事業には、一時に多くの資金を必要とします。

これらの資金を年度内の収入で賄うことができないとき、又は事業効果が後年に及ぶため、後年度に負担を分散することが公正であるときは、国や県、金融機関等からその資金を借り入れて事業を行います。

その市債の平成 20 年度末の現在高は、別表のとおりとなっております。

1 市債の状況

(単位：千円)

科 目	平成20年度末現在高	摘 要
1 一 般 公 共 事 業 債	2,253,644	急 傾 斜 地 崩 壊 対 策 事 業 等
2 一 般 単 独 事 業 債	18,427,735	
合 併 特 例 債	6,880,647	道 路 新 設 改 良 事 業 等
地 域 総 合 整 備 事 業 債	5,316,945	総 合 文 化 会 館 建 設 事 業 等
臨 時 地 方 道 整 備 事 業 債	2,709,783	道 路 新 設 改 良 事 業
臨 時 河 川 整 備 事 業 債	343,784	河 川 改 良 事 業
そ の 他 事 業 債	3,176,576	
3 公 営 住 宅 建 設 事 業 債	1,731,126	公 営 住 宅 建 設 事 業
4 学 校 教 育 施 設 整 備 事 業 債	1,395,126	学 校 等 増 改 築 事 業
5 災 害 復 旧 事 業 債	147,601	土 木 ・ 教 育 ・ 農 林 水 産 施 設 災 害 復 旧 事 業
6 一 般 補 助 施 設 整 備 等 事 業 債	201,800	村 づ く り 交 付 金 事 業 等
7 社 会 福 祉 施 設 整 備 事 業 債	22,221	放 課 後 児 童 健 全 育 成 事 業 等
8 一 般 廃 棄 物 処 理 事 業 債	47,102	
9 辺 地 対 策 事 業 債	246,254	中 山 間 地 域 総 合 整 備 事 業 等
10 公 共 用 地 先 行 取 得 事 業 債	50,000	公 営 住 宅 建 設 用 地 購 入 事 業
11 国 の 予 算 等 貸 付 金 債	3,200	
12 地 域 改 善 対 策 特 定 事 業 債	28,228	
13 一 般 会 計 出 資 債	1,087,927	水 道 事 業 出 資 債
14 財 源 対 策 債	680,340	
15 臨 時 財 政 特 例 債	965	
16 減 税 補 て ん 債	1,499,433	
17 減 収 補 て ん 債	14,320	
18 臨 時 税 収 補 て ん 債	286,994	
19 臨 時 財 政 対 策 債	8,045,758	
20 調 整 債	6,425	
21 県 貸 付 金	3,139,060	県 無 利 子 借 入 金
一 般 会 計 計	39,315,259	
介 護 保 険 事 業	0	
下 水 道 事 業	41,402,959	
農 業 集 落 排 水 事 業	5,677,777	
前 処 理 場 事 業	5,906,244	
特 別 会 計 計	52,986,980	
合 計	92,302,239	

一人当たり公債費残高	1,128,569円
------------	------------

平成21年5月31日現在人口	81,787人
----------------	---------

一時借入金の状況について

1 一時借入金について

一時借入金は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合に、資金操作として、国や銀行から一時的に借り入れ、支払金に充当するものでありますが、平成21年4月1日から平成21年9月30日までの一時借入金の累計額は、下記のとおりとなっております。

自 平成21年4月1日 ~ 至 平成21年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金	政府資金	民間資金
3 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0
借 入 額	0	0	0	0	0	0
償 還 額	0	0	0	0	0	0
9 月 末 現 在 高	0	0	0	0	0	0

2 繰替運用について

繰替運用は、予算の執行において、支出額に対し収入額が不足する場合に、資金操作として基金に属する現金を歳計現金に繰り替えて支払金に充当するものでありますが、平成21年4月1日から平成21年9月30日までの繰替運用の累計額は、下記のとおりとなっております。

自 平成21年4月1日 ~ 至 平成21年9月30日

(単位：千円)

区 分	一 般 会 計		特 別 会 計		合 計	
	基 金 名	金 額	基 金 名	金 額	基 金 名	金 額
3月末現在額	財政調整基金外	0	介護給付費準備基金外	0		0
繰 入 金	財政調整基金外	6,437	介護給付費準備基金外	0		6,437
繰 戻 金	財政調整基金外	3,929	介護給付費準備基金外	0		3,929
9月末現在額	財政調整基金外	2,508	介護給付費準備基金外	0		2,508

基金の状況について

市では、年次的に計画して事業を執行していくにあたり、年度によって要する資金が異なってきます。

これらの資金を備えておくために基金があり、一般財源として取り扱われる財政調整基金と、定められた用途に供する特定目的基金があります。

各種基金の平成 20 年度末の状況は、別表のとおりとなっています。

名 称	設 置 の 目 的
財 政 調 整 基 金	年度間の財源の調整を行い、財政の健全性を確保するため
減 債 基 金	市債の償還財源の確保及び適正な管理により、将来にわたる財政の健全な運営に資するため
奨 学 基 金	たつの市の市民の子弟であって、たつの市立揖保川中学校及びたつの市立半田小学校の卒業生への奨学の一助とするため
公 共 施 設 整 備 基 金	本市の公共施設の整備並びに公共事業の円滑かつ効率的な執行を図るため
ふ る さ と 水 と 土 基 金	中山間地域の実情に応じた水と土の環境保全活動を積極的に推進するための資金に充てるため
地 域 福 祉 基 金	たつの市の高齢者保健福祉の増進を図り、在宅福祉の向上、健康づくり及びボランティア活動の活発化を目的とする事業を推進するため
ふ る さ と 応 援 基 金	たつの市のまちづくりに対する寄附金を広く募り、その寄附金を財源として、活力と魅力あるふさとづくりを推進するため
地 域 振 興 基 金	たつの市における市民の連帯の強化及び均衡ある地域振興を図るため
国民健康保険財政調整基金	国民健康保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
介 護 給 付 費 準 備 基 金	介護保険事業の財政調整を図り、事業の健全な運営に資するため
介護従事者処遇改善臨時特例基金	介護従事者の処遇改善を図るという平成21年度の介護報酬の改定の趣旨等にかんがみ、当該改定に伴う介護保険料の急激な上昇を抑制するため
土 地 開 発 基 金	公用若しくは公共用に供する土地又は公共の利益のために取得する必要のある土地をあらかじめ取得するため

1 基金の状況

(単位：千円)

基金 \ 年度		平成20年5月31日 現在高	平成20年度		平成21年3月31日 現在高	出納整理期間中の増減		平成21年5月31日 現在高
			取崩額	積立額		取崩額	積立額	
財政調整基金		2,811,698	0	0	2,811,698	0	532,401	3,344,099
減債基金		1,205,966	8,881	20,310	1,217,395	0	4,509	1,221,904
奨学基金		11,686	312	75	11,449	0	0	11,449
公共施設整備基金		681,480	0	35,000	716,480	0	228,414	944,894
ふるさと水と土基金		10,066	0	0	10,066	0	0	10,066
地域福祉基金		838,124	0	0	838,124	0	0	838,124
ふるさと応援基金		3,116,053	0	0	3,116,053	0	32,851	3,148,904
地域振興基金		-	0	0	0	0	3,400	3,400
国民健康保険財政調整基金		425,769	0	0	425,769	295,000	1,988	132,757
介護給付費準備基金		342,857	0	0	342,857	0	65,222	408,079
介護従事者処遇改善臨時特例基金		-	0	40,349	40,349	0	0	40,349
土地開発基金	現金	718,982	37,987	207,361	888,356	0	3,793	892,149
	土地	(128,457㎡) 475,987	132,159	37,987	(126,267㎡) 381,815	0	0	(128,457㎡) 381,815
合 計		10,638,668	179,339	341,082	10,800,411	295,000	872,578	11,377,989
平成21年5月31日現在人口								81,787 人
住民一人当たり基金残高								139,117 円

平成 21 年度予算（上半期）執行状況について

平成 21 年度は、「自然と歴史と先端科学技術が調和し一人ひとりが輝くまち」の実現に向けて、行財政改革を推進し、安全・安心のまちづくり及び地域医療の充実等、市民生活に密着した事業に重点を置いた市政展開を図っております。

具体的には、合併特例債等を活用し、幹線道路の整備、姫新線高速ディーゼル化及び駅周辺整備を実施するとともに、教育施設の耐震補強をはじめとする安全かつ安心な生活環境の整備、地域医療の充実を目指し、また、雇用対策にも重点を置き、本誌の独自性のあるソフト事業については、創意工夫を凝らしながら、少子化対策、次世代を担う人づくり及び市民が健やかに暮らせる環境づくりを推進する、「市民生活に直結した堅実実行型予算」を編成しております。

1 平成 21 年度一般会計及び特別会計上半期予算執行状況表

(1) 総括

(単位：千円、％)

区 分 会 計		現 計	収 入		支 出	
		予 算 額	収入済額	予算比	支出済額	予算比
一 般 会 計		32,639,237	14,217,324	43.6	13,575,270	41.6
	学校給食センター事業	287,937	67,058	23.3	7,829	2.7
	土地取得造成事業	5,000	1,095	21.9	0	0.0
	揖龍広域センター事業	6,145	1,294	21.1	1,983	32.3
	揖龍公平委員会事業	719	405	56.3	275	38.2
	国民健康保険事業	8,211,141	2,833,224	34.5	3,952,641	48.1
	老人保健医療事業	35,528	12,794	36.0	10,563	29.7
	後期高齢者事業	773,161	275,716	35.7	253,547	32.8
	介護保険事業	4,662,045	1,764,396	37.8	1,906,030	40.9
	下水道事業	5,362,542	317,735	5.9	1,880,392	35.1
	農業集落排水事業	485,057	26,662	5.5	218,301	45.0
	前処理場事業	2,150,591	193,672	9.0	777,759	36.2
	と畜場事業	53,948	19,141	35.5	19,060	35.3
合 計		54,673,051	19,730,516	36.1	22,603,650	41.3

(2) 一般会計の内訳

(歳 入)

(単位 : 千円 . %)

款	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 比	調 定 比
1 市 税	10,393,214	11,472,122	6,260,139	60.2	54.6
2 地 方 譲 与 税	330,500	104,713	104,713	31.7	100.0
3 利 子 割 交 付 金	42,000	17,898	17,898	42.6	100.0
4 配 当 割 交 付 金	25,000	10,497	10,497	42.0	100.0
5 株式等譲渡所得割交付金	10,000	0	0	0.0	-
6 地 方 消 費 税 交 付 金	730,000	463,139	463,139	63.4	100.0
7 ゴルフ場利用税交付金	25,000	13,930	13,930	55.7	100.0
8 自動車取得税交付金	130,000	39,276	39,276	30.2	100.0
9 地 方 特 例 交 付 金	121,000	143,635	143,635	118.7	100.0
10 地 方 交 付 税	8,240,000	6,731,616	5,231,504	63.5	77.7
11 交通安全対策特別交付金	18,000	9,809	9,809	54.5	100.0
12 分 担 金 及 び 負 担 金	552,070	256,275	223,070	40.4	87.0
13 使 用 料 及 び 手 数 料	467,889	266,613	221,911	47.4	83.2
14 国 庫 支 出 金	3,449,476	779,724	452,546	13.1	58.0
15 県 支 出 金	1,596,300	334,769	224,958	14.1	67.2
16 財 産 収 入	97,749	42,429	33,233	34.0	78.3
17 寄 附 金	39,718	430	30,430	76.6	-
18 繰 入 金	626,775	0	0	0.0	-
19 繰 越 金	79,842	428,138	428,138	536.2	100.0
20 諸 収 入	1,360,404	583,079	250,498	18.4	43.0
21 市 債	4,304,300	58,000	58,000	1.3	100.0
合 計	32,639,237	21,756,092	14,217,324	43.6	65.3

(歳 出)

(単位 : 千円 . %)

款	予 算 現 額	支 出 済 額	予算比 (支出率)	備 考
1 議 会 費	294,459	136,527	46.4	
2 総 務 費	4,075,576	1,623,862	39.8	
3 民 生 費	7,567,844	2,743,662	36.3	予備費充用 4
4 衛 生 費	2,578,820	1,181,169	45.8	
5 労 働 費	246,062	176,735	71.8	
6 農 林 水 産 業 費	916,735	229,672	25.1	
7 商 工 費	616,170	481,792	78.2	
8 土 木 費	6,118,539	418,895	6.8	
9 消 防 費	1,413,710	685,612	48.5	
10 教 育 費	3,885,859	1,247,736	32.1	
11 公 債 費	4,826,350	2,256,308	46.7	
12 諸 支 出 金	69,117	2,393,300	3462.7	
13 予 備 費	29,996	0	0.0	
合 計	32,639,237	13,575,270	41.6	

(3) 特別会計の内訳

(歳 入)

(単位 : 千円 . %)

区 分	予 算 現 額	調 定 額	収 入 済 額	予 算 比	調 定 比
学 校 給 食 セ ン タ ー 事 業	287,937	69,960	67,058	23.3	95.9
土 地 取 得 造 成 事 業	5,000	1,432	1,095	21.9	76.5
揖 龍 広 域 セ ン タ ー 事 業	6,145	1,294	1,294	21.1	100.0
揖 龍 公 平 委 員 会 事 業	719	405	405	56.3	100.0
国 民 健 康 保 険 事 業	8,211,141	6,803,906	2,833,224	34.5	41.6
老 人 保 健 医 療 事 業	35,528	12,794	12,794	36.0	100.0
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	773,161	612,592	275,716	35.7	45.0
介 護 保 険 事 業	4,662,045	3,827,535	1,764,396	37.8	46.1
下 水 道 事 業	5,362,542	787,988	317,735	5.9	40.3
農 業 集 落 排 水 事 業	485,057	32,610	26,662	5.5	81.8
前 処 理 場 事 業	2,150,591	341,744	193,672	9.0	56.7
と 畜 場 事 業	53,948	23,642	19,141	35.5	81.0
合 計	22,033,814	12,515,902	5,513,192	25.0	44.0

(歳 出)

(単位 : 千円 . %)

区 分	予 算 現 額	支 出 済 額	予算比 (支出率)	備 考
学 校 給 食 セ ン タ ー 事 業	287,937	7,829	2.7	
土 地 取 得 造 成 事 業	5,000	0	0.0	
揖 龍 広 域 セ ン タ ー 事 業	6,145	1,983	32.3	
揖 龍 公 平 委 員 会 事 業	719	275	38.2	
国 民 健 康 保 険 事 業	8,219,725	3,952,641	48.1	
老 人 保 健 医 療 事 業	35,528	10,563	29.7	
後 期 高 齢 者 医 療 事 業	810,927	253,547	31.3	
介 護 保 険 事 業	4,662,045	1,906,030	40.9	
下 水 道 事 業	5,362,542	1,880,392	35.1	
農 業 集 落 排 水 事 業	485,057	218,301	45.0	
前 処 理 場 事 業	2,150,591	777,759	36.2	
と 畜 場 事 業	53,948	19,060	35.3	
合 計	22,080,164	9,028,380	40.9	

あ と が き

以上、簡単ではありますが平成 20 年度決算（見込み）及び平成 21 年度上半期におけるたつの市の財政状況について説明いたしました。現在、国の経済は、昨年来の世界同時不況の影響を受け、企業収益並びに雇用環境の悪化を招き、深刻な状況となっております。また、社会情勢、経済情勢の変動に照応して、地方公共団体への行政需要は限りなく拡大しております。

そうした中で本市におきましては、財政の健全化及び財政秩序の確立を図るため、行政各般について簡素合理化、経費の節減等行政改革に鋭意努力を傾注しているところでありますが、財源の許される範囲内において、最大限の行政需要にお応えできるよう努力を重ねてまいり所存でありますので、市民の皆様の一層の御支援、御協力をお願いいたします。

